

オフロードコースの2輪ライダーの推奨安全装備

走行時にヘルメット・ゴーグル・ジャージ・グローブ・モトパン・ブーツさらに

(1) エルボーガード (2) ニーシングガード (3) ボディプロテクター (4) ネックブレス
の装着を推奨いたします。安全の為、皆様のご理解ご協力お願いいたします。

エルボーガード

転倒時や接触時に地面や障害物に肘や前腕を打ち付けて怪我を防ぐ機能をもっております。

1.ハードタイプ

プラスチックなど硬い素材とクッション材を使用したもの

2.ソフトタイプ

ウレタンパッドやEVA素材といった比較的柔らかい素材を使用したもの

※初心者のうちには林道や、コースなど問わずに非常に転倒回数が多い時期です。

あまりスピードが出てなくても、肘を地面に打ち付ける回数が多く怪我もしやすい時期です。

ニーシングガード・ニーブレース

初心者ほど転んだ時にまず打つのは膝です。

スピードが出てないのでスリップダウンしたり立ちごけしたりの場合は膝から落ちる場合が多いその転倒で膝を守ってくれるのが、ニーガードです。

1.ニーシングガード

ニーシングガードは膝からすねの前面を保護する仕様。

2.ニーブレース

ニーブレースは病院のリハビリ等で使用される医療器具としても使われています。

膝の動きを固定することで、変な方向に捻ったりする危険性を防ぎます。

膝の怪我というと関節や靱帯を傷める例が多く1回の怪我でしばらく乗れなくなってしまうリスクが高いものです。

オフロードを続けるためにも、膝を守ることがとても大切

ボディプロテクター



転倒時にハンドルが胸に当たったり、走行中に飛んでくる石によってダメージを受けるなど、オフロードバイクは怪我をするリスクがあります。

1.アウタータイプ

ガードする範囲が広め、肩や肘までプロテクターがついているため、安心感が高いと言えます。

2.インナータイプ

身体に密着した状態で着用するため、ライディング時の動きを邪魔しないよう身体へのフィット感を追求しています。

ヘルメットで頭を守るのが当たり前のように、プロテクターは上半身を守る必須アイテムです。

ネックブレース



バイク事故において、首（頸椎）の損傷は、後遺症や致命傷に直結する非常に危険な怪我です。その怪我を防止してくれるのがネックブレスです。

1.ネックブレース

ネックブレースは、首をガチガチに固定するギプスではありません。

転倒時に首が曲がる前にヘルメットがブレースに当たり、首に向かう強烈なダメージを、肩や背中・胸といった頑丈な骨格へと分散させる仕組みです。

首の骨折や神経の損傷リスクを大幅に引き下げることができます。